



世界の動き身近な話題

中日新聞

さんぽみち

かわら版さんぽみち編集局

〒918-8116 福井市大町2-206-1 福井広報センター内
TEL 0776-28-2116・FAX 0776-28-8602
Eメール osanpo@fukuikoho-c.co.jp

日刊

県民福井

ふくいのがぎょ

おさんぽ こみちの 気になるカフェに 行ってきました！





自然を感じるバイオフィリックデザインの店内

仕切りがあり、集中するのに 5~10人対応の完全個室もあるのでグループでの利用にもお薦め(2時間無料を要予約)

モーニングサービスはドリンク料金にプラス200円〜

定香のカフェメニューからオリジナルメニューまで、営業時間に合わせた幅広いフードメニューも魅力

「男性が一人でゆっくり寛げる空間」も意識した」と話す社長の窪田さん夫妻。落ち着いた空間で人生を豊かに過ごしてほしいと願っているそう

スリム ザ コーヒー リゾート

SLIM The Coffee Resort

①鯖江市横江町1-701 ②0778-52-8906
③午前9時〜午後8時30分(L.O.午後8時)
モーニングタイム 開店から午前11時まで
ランチタイム 午前11時〜午後2時(月〜金)
④木曜日 ⑤あり
📄ホームページで情報発信中

古き良さが新鮮 古民家で過ごす昭和レトロな時間

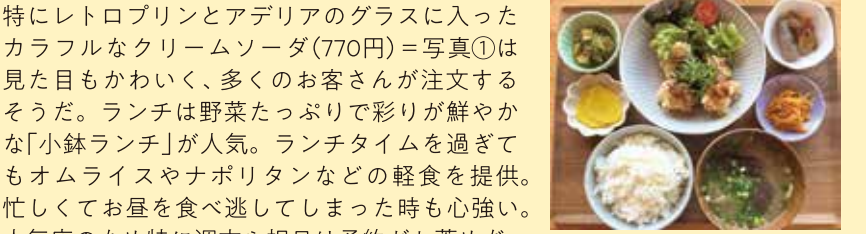
福井県済生会病院近くの住宅街に昨夏オープンした「古民家レトロカフェ mona(モナ)」。内装や調度品、グラスや皿など、細部までこだわった「昭和レトロ」感が、幅広い世代に支持を得ている。

大きな古民家を改装した畳み敷の店内は、座敷席、テーブル席、縁側に沿ったカウンター席に加え半個室と個室も備え、赤ちゃん連れからシニアまでどの世代也大歓迎だ。

メニューはランチセットや軽食、パフェなどのスイーツ、コーヒーやクリームソーダなどのドリンクと豊富なラインナップ。特にレトロプリンとアデリアのグラスに入ったカラフルなクリームソーダ(770円)=写真①は見た目もかわいく、多くのお客さんが注文するそう。ランチは野菜たっぷりで彩りが鮮やかな「小鉢ランチ」が人気。ランチタイムを過ぎてオムライスやナポリタンなどの軽食を提供。忙しくてお昼を食べ逃してしまった時も心強い。人気店のため特に週末や祝日は予約がお薦めだ。



期間限定
さつまいもパフェ
990円(ミニ660円)
大人気
レトロプリン 550円



ランチで一番人気の「小鉢ランチ」(ランチドリンク付・1,650円)②と、幅広い世代の支持を得ているという「オムライス」(ランチドリンク付で1,430円、午後2時以降スプ付で1,100円)



店内では壁に掛かった絵や昭和の看板、ステンドグラスのランブシェードがレトロ感を演出



古民家レトロカフェ mona
①福井市荒木別所町7-284
(朱店時、車載カーナビや地図アプリなどで検索する際は、店名で検索)
②0776-50-0807
③午前11時〜午後6時(ランチタイム：午前11時〜午後2時)
④水・第4日曜日 ⑤13台
※予約は電話又はインスタグラムのDMで

手作りのぬくもりに満ちた とっておきの空間



店内の様子。本棚には絵本のほか、読み聞かせに関する本なども。センス良くディスプレイされた人形や手作りの雑貨が店内をより温かみのある空間にしている

ブレンドコーヒー (450円)は、注文を受けてから店主が1杯ずつハンドドリップで入れる。店主が選りすぐったカップの絵柄やかたちも楽しんで。容量もたっぷりだ

「その日のケーキ」(350円〜)とアイスコーヒー(季節限定・500円)。ケーキは日ごとに代わる。写真は「バナシフォンケーキ」(350円)。店主が月替りて手作りしたケーキは、キャラバシフォン、アップルパイ、ブルーベリー、のレアチーズケーキなど種類も豊富。「ナポリタンパスタ」(サラダ付950円)や、オムライス(サラダ付850円)などの食事メニューもある

勝山市の本町通りに、今も昔ながらの姿でたたずむ「つちカフェ」。

店主と母親が2代で切り盛りする、温もりが心地よい落ち着いたカフェだ。季節の素材を生かした店主手作りのスイーツメニューが人気で、丁寧にハンドドリップする香り高いコーヒーと一緒に楽しめる。冬季限定で登場する「アップルパイ」は特に人気で、今から心待ちにしている地元の人も多いそう。ほかにも食事メニューとして「ナポリタンパスタ」(サラダ付950円)や「オムライス」(サラダ付850円)などがある。店舗は米穀店として利用されていた建物を改装。テーブル席、カウンター席、小上がり席、ソファ席があり、その日の気分や目的に応じて使い分けができる。店主の母親が絵本の読み聞かせ活動をしていることから、店内には多くの本や絵本が並び、利用者は自由に読むことができる。勝山散策の休憩に、ゆったりと流れる時間の中で穏やかなひとときを過ごしてみたいかだろう。

つちカフェ

①勝山市本町4-2-36
②0779-88-0678
③午前10時30分〜午後4時
④月・日曜日 ⑤あり
※10月5日(日)から10月半までは休業

おさんぽ こみちの 気になるお菓子屋さん 行ってきました！





看板商品の
若狭パーム

予約でデコレーションケーキも用意可能

クロワッサン。ケーキ以外のラインナップも充実

県内外から人気の若狭の味

国道27号線沿いに現れるどこか懐かしさを感じる建物は、1957(昭和32)年に和菓子屋として開業し、1985年(昭和60)年からは洋菓子も加わった今では地元になくはないケーキ店だ。店内に入っすぐ目につくショーケースには色とりどりのケーキが並ぶ。三代目店主である金森巧さん(35)が「地元食材はもちろん、各地からその時々で一番いいと思える素材を厳選して使用しています」と胸を張る、どれも自慢の一品だ。店の看板である若狭パームは、若狭町の地卵「もみじ卵」を使用し職人が丁寧に焼き上げている。しっとりとして味わい深いパームクーヘンは、自分へのご褒美にはもちろん、贈答用としてもお薦めだ。買い求めに来る客は地元だけでなく県内外から高い人気を誇り、店内のイートインスペースでその味を楽しむこともできる。

出張！ 新聞ちぎり絵教室

県内の各所に何うこの企画。
今回は小浜市と坂井市、越前市にお邪魔しました。
みなさんの素敵な作品を紹介します。

in 小浜市 コープの会 「お茶とお話しの会」

政道 和子さん
宇野 文恵さん
武田 琴恵さん
あかいさん
みきこさん
山本 文子さん
赤井 泰子さん
松井 直美さん

in 坂井市 「春日野いきいきサロン」

金子さん
美佐子さん
吉田 かよさん
藤本 嘉代子さん
まこさん
山田 町子さん
U.M.さん
高橋 理恵さん

かわら版さんぽみち 編集スタッフ募集中

さんぽみちでは取材編集制作に携わってくれる人を新たに募集しています。一部、在宅勤務が可能で、自分のペースで仕事ができるのも魅力です。興味や感性を生かして、地域貢献もできるやりがいのあるお仕事にチャレンジしてみませんか。子育て中のママも活躍中です。詳しい仕事内容などお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 かわら版さんぽみち編集局 ☎0776-28-2116

新聞ちぎり絵 みなさんも 始めてみませんか？

出張教室します！

新聞ちぎり絵に親しむ人が増えています。素材は新聞紙。下絵に合わせて新聞のカラー紙面をちぎって貼り合わせて絵を描いたもので、世界に1つだけの味わいのある作品を作ることができるのが魅力です。

新聞ちぎり絵体験会に伺います！

ご希望の公民館サークルやお友達グループなど、開催場所と参加人数をご連絡ください。スタッフがみなさんの町にお伺いします。今年は12月13日までの開催です。詳しくは中日新聞、日刊県民福井 販売促進部 ☎0776-28-2116までお気軽にお問い合わせください。(「新聞ちぎり絵体験会について」とお伝えください。)参加費は1人300円です。